

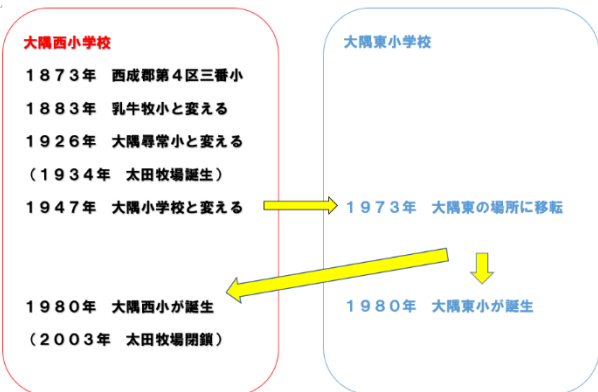
おはようございます。校長先生の声は皆さんの心に届いていますか？ 校長先生と目と目が合うと届きやすくなりますよ。

さて、先週も実にたくさんの「お答え」をいただきありがとうございます。まずは、太田牧場の牛乳箱をみたお友達はシールをはってくださいとお願いしたところ、たくさんのお友達がシールを貼ってくれました。太田牧場さんが牛乳の配達をやめて長年になるのですが、まだまだその痕跡が街の中に残っていることがわかり驚きました。

また大隅西小の昔の名前についても、たくさんの回答をいただきました。なかなかみなさん鋭い感をお持ちですね。惜しいのはたくさんありましたが、正解は残念ながらありませんでした。正解は、なんと皆さんが毎日通る正門のところにあった左側の石碑、この学校の校訓「考える 助け合う きたえる」の裏側にしっかり書いていますよ。

正解は「乳牛牧（ちゅうしまき）小学校」なんです。なんとここにも、乳牛という文字があります。太田牧場と関係があったのでしょうか？

実は全く関係がありません！みなさんの学校名クイズの答えにも、太田小学校というのがたくさんありましたが、実は太田牧場ができる前から、ここには乳牛牧小学校がありました。どういうことかを説明する前に、この学校の昔の話を少し整理してみます。



このように、表にまとめますと、すこしは整理されて頭に入ってきますね。

大隅西小の前に大隅小があり、それが大隅東小の場所にあり、その前はなんとこの大隅西小の場所に大隅小学校があったということがわかりました。実はこの大隅小学校の様子はみなさん毎日みているのですよ。学校のどこかにその絵が飾っています。どこでしょう？

そう、玄関入ってすぐの上のところに飾ってあるんですね。その絵からすると、校舎や運動場の場所は今とあまり変わらないのですが、建物は木造で2階建てだったことがわかります。また正門は今と違って、講堂の東側にあったそうです。なぜ正門が今のところにはないのでしょうか。それは、あの絵をよく見るとわかります。

話を「乳牛牧小学校」に戻します。まずこの名前で学校ができあがり、やがて大隅小学校と名前が変わって、そのあとで太田牧場ができたのです。

今から30年前に、この東淀川区には太田牧場の広大な牧場があったこと、学校給食の牛乳は、太田牧場のものを飲んでいたことは間違いないのですが、それと乳牛牧小学校とは関係ないのです。いったいどういうことでしょうか。

そもそも、ではなんで乳牛牧小学校という名前がついたと思いますか？少し周りの人と聞き合ってみましょう。

そしてなぜ、大隅小学校という名前に変わったのでしょうか？「大隅」という名前はどこからきたのでしょうか？こういうことを「由来」といいます。今週のお題は、「大隅」という地名の由来です。なぜこの街を「大隅」というのでしょうか？

ヒント。地名は昔の地形や、様子を表しています。例えば大阪というのは、坂道がたくさんあった街ということで、多い坂から大阪となったそうです。また、淀川は、さらさらと勢いよく流れるのではなく、ゆるゆるゆっくり流れる川、こういう川の状態を淀むというので、淀む川から淀川となりました。大隅というのはどこから名づいたのでしょうか？今週も最後まで静かに聞いていただきありがとうございました。